

人

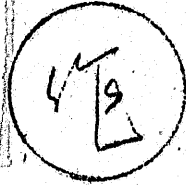
二二〇 受信 〇〇一〇 譯了 〇〇五八 電〇九七六五 作概

至 急

總無線艦所用共通符號

父島根戰團概報着信艦所

機密第二〇一七五五番電



發 母島警備隊司令

戰團概報 (二月二十日)

一、一三三五ヨリ一四四〇及一四五九ヨリ一五三二ノ二次ニ亘リ敵グラマ

ン(四六四)ニ七機來襲本島ヲ周回後二〇〇度方向ニ去ル

母島ノ二二〇度二〇〇軒附近ニ航空母艦アルガ如シ

ニ戰果 被害ナシ

三發射彈數(一門平均發彈數)二十五耗機銃六三(一七七二)

一三耗機銃四(一八九二)

通一一二〇五 呂一Bラ十八(五一〇〇KC)父通 廣田(小野田)

20. 2. 21

手
人

二二〇
受信二〇九二五

了二一一二 電〇九七六一

參作
本機〇

總無線機所用共通符號

作

● 三航空艦隊F・横邊
● 東 通・鹿屋空・?

機密第二〇一八一四番電

發 父根司令官

宛 横鎮參謀長

通報 大海參一部長

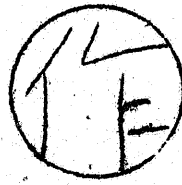
一 昨十九日來父島方面ニ來襲スル敵艦載機ハ概ネ午前午後各一回F六F
一二乃至一八機ノ編隊ニ群ニシテ其ノ行動ヨリ内地方面ヨリ飛來スル
友軍機ニ對シ哨戒ヲ實施シ併セテ父島飛行場ノ制壓ヲ企圖シアルモノ
ト認ム

二 敵機動部隊ハ尙父島二三〇乃至二四〇度七〇緯附近ニ在リ敵機ハ日没
前着艦シ得ル如ク歸投スルモノノ如シ。

通一一〇九三 呂一Fケ四(五一〇〇KC)父通 官輪(福田)

20. 2. 21.

二二二 受信一一三〇二 譯了一三三五 電一〇〇〇七 作概
作戰緊急



三〇特根戰艦概報着信艦所・一聯合基地航空部隊△
先遣部隊

四六警備隊・ヤツブ航空基地

機密第二〇一八一八番電 二分ノ一

三〇根戰艦概報 (二月二十日)

一、アルコルン附近行動敵艦艇 (當隊機密第二〇一二四五番電既報)

(イ)〇七一五中エ二 (何レモ七千噸滿載) 小艦艇一コスソル水道入港

(ロ)〇九一五小艦艇一 (千噸三小艦艇一コスソル入港)

(ハ)〇九三〇小艦艇二 (七千噸一 八〇〇噸一何レモ滿載 甲板二

上陸用舟艇七一八搭載) エ一五 (何レモ一五〇〇噸滿載 甲板上二

上陸用舟艇一一二搭載) 小艦艇八 (概報ノ六ヲ訂正) コスソル水道

通一一三八八 呂一ヨラ十四 (一五七一〇K) 三通 安田(松山) (1)

20. 2. 22

入港

三敵機ベリリュイ發着

(1) 昨十九日一〇〇〇一八〇〇迄戦闘機一七機六隊輸送機一機一隊

(十九日計戦闘機二五機一〇隊輸送機一機一隊大型機ナシ)

(電信誤註 本電二分ノ二既配布)

(2)

作戰緊急

二二二
受信開始 〇〇四七
了 〇三五〇
電 〇九八五二
電 〇九七九六
作概

小岡山司令部



五基地航空部隊戰鬥概報着信處所

機密第二〇一八二九番電 二分ノ二

第五基地航空部隊戰鬥概報第四號 (二月十九日)

一、在臺灣部隊

天山→機日三六索 〇三三〇發進二二〇埋進四〇五三〇先端通過電

探索敵探知せず途中曇先端晴

回銀河一機日二七索→〇〇三發進發動機故障引返シ一二二五歸着

四彩雲一機日三九索哨戒兼「リンカ」上「灣偵察一二五〇湾内大中小

輸送船約一〇〇隻巡洋艦四隻陸軍七飛行場「四〇」約一五〇機「サ

通一二二〇八
機一二三六
日二日夕十八(四五七三電知)島二坂 明比(島田)

20. 2. 21

シニアヒアンル約二五〇機「マナウヌ」小型十機
 陸攻二機一六三〇一六五〇發進「クラーク」部隊ニ對シ物糧投下
 成果後報

兩零式輸送機二機一六三〇發進菲島臺灣間作輸送一機故障ノ爲途中
 ヨリ分離ス一機「ツゲカラ」ニ到着セズ空戦ニ依リ自爆セルノ算
 大ナリ

ニ在菲島及「ラプアン」部隊各指揮官所報。

二二〇 受信二〇三四 了二三一〇 電〇九七二三 概

至急

父島根

作

父島根戰艦概報着信艦所

機密第二〇一九一五番電

20. 2. 21

戰艦概報 (二月二十日綜合)

一〇八〇二F六F一五機一三四五F六F一八機飛來何レモ約二時間餘ニ

亘リ弟島兄島父島ヲ周回第一次ハ飛行場及西島附近行動中ノ大發ヲ第二

次ハ防備衛所施設ヲ銃撃ス

ニ戰果ナシ

三被害陸軍大發一沈沒戰死二負傷一(何レモ陸軍兵)。

送一一一一六、呂一Bケ四、五一〇〇K)父達 佐藤(福田)

人

作

二 二一 受信 〇〇四二〇三

譯了 〇六〇〇

電 〇九八一六 龍 〇九八二四

作

青島根

大海參一部・聯合艦練口・佐銀

支那方面艦隊口

機密第二〇一九四三番電 二分ノ六三

20. 2. 21

戰國概報二十日一二二四P五一 一機南西方ヨリ青島ニ侵入一二二一
 五頃P五一 五機次テ二機青島航空隊ヲ銃撃後北西進城陽陸軍飛行場
 ヲ銃撃セルP五一 二機一二四五頃北方ヨリ青島航空隊銃撃後青島ヲ
 通過南西方ニ脱去セリ戦果青島航空隊撃墜二機撃破二機(撃墜ノ算大
)陸軍撃墜二機害青島航空隊練習機大破六 中破八 被弾七 重傷者
 一 輕傷者三 陸軍詳細調査中。

通一 一 二 〇 三

天二Bケ三(七四六五K)上陸

渡邊・齋藤(角田)

二二〇 受信〇二二二五 譯了〇六四五 電〇九八三四 諜通
二二一 譯始〇五四五



NH情報着信艦所・通信部隊



共

符

機密第二〇一九四五番電

NH情報二月二十日

- 一 武藏砲撃部隊直衛機早朝P.V.一型一機晝間B二五型五機B二四型
- 二 機出現ナル外一般飛翔状況閑散ナリ
- 三 來襲機B二四型四機。

通一一一九四 壽一Bケ二(四〇七五)占通 村松(小澤)

20. 2. 21

1151

緊急

二二〇〇
受信 二〇四〇 譯了 二二四〇 電〇九六八二
始信 二二一〇〇
航作 本概 〇

父島根



第三航空艦隊 横 鎮

電信課 鹿屋空 硫黄島航空基地

機密 第二〇一九五三番電

父島洲崎飛行場修理完了發着可能

通口一山一三 呂一Bヶ四 (五一〇〇KC) 父通 岡崎 (小野 田)

20. 2. 21

天
二
二
一

受信
譯始
〇〇九〇二〇六

譯了
一一三〇
重一〇〇〇四
作概

厦門根



梅部隊・二遣支艦隊
基隆 在勤武官

機密第二〇一九五三番電

空襲状況 二十日

(一) 一〇四八B 一二四 一機金門島西方海面ヲ厦門入港中ノ〇機帆船夕

ツ丸(八七噸)ヲ執拗ニ銃爆撃船體小破海軍側戦死六負傷六(中安

見張所)船員側負傷三

(二) 正午前後天候ノ如何ニ拘ラズ毎日必ズB 一二四 一機來襲如何ナル

小舟艇ヲモ執拗ニ攻撃ス

通一一二五七 天二Bケ六(四九一五KG)佐通放 田原(松山)

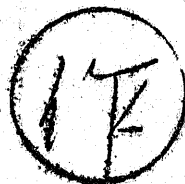
20. 2. 22

至急

二二〇〇 受信 二二三五〇

了二三四〇 電〇九七四九

本概



南東方面部隊戦闘概報着信機所

機密第二〇一九五五番電

R方面部隊戦闘概報 第八二號

十九日一七四〇B I 二五 一機 R R 市内爆撃

二十日自〇八一五至一六一〇 F 四 U I 一 二機乃至四機宛計十機 B I

二五 二機 R R 及周邊哨戒内 F 四 U I 一 四機銃爆撃一〇一〇 B I 二

四 三機來襲セルモ投弾セズ

三 戦果 被害ナシ。

連一一一五五 呂二B ラ一八 (四九四五 K) 八通 大石 (藤田)

20. 2. 21

緊急

二二二
受信一三二〇
譯始一三一〇

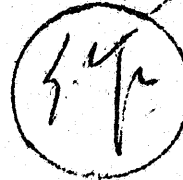
譯了二三三一
電一〇一八六

作機

三三一
根

人事局・南西方面艦隊口・三南遣艦隊第一移動通信隊

大海參一部・聯合艦隊口



機密第二〇二〇三一番電

二分ノ一、二

20. 2. 20

海軍大尉西村幸ヲ海軍大尉水谷弘ヤ大右ハ「マニラ」戦闘開始以來夫夫
第五第六中隊トヲ指導十數日ニ亙リ熾烈ナル敵集中砲火戦車包圍攻撃ヲ
受クルモ惡戦苦闘克ク左ノ戦果ヲ擧ゲ最後迄強固トシテ堅持セリ
戦果 戦車攔坐六 人員殺傷四〇〇其ノ外火焰放射機一自動拳銃一以上
鹵獲右ノ行爲ハ全軍ノ範トスベキモノニシテ優ニ特別攻撃隊ニ匹敵スル
モノト認ム。

通一一四一五・一一四三一 呂一Bラ十八(一五七二〇)K(三三三)通

野木、相澤(飯田)

二二〇 受信二三四七 譯了〇〇一五 電〇九七六八

航作概本〇

緊急



● 第一〇一航空戦隊
● 東 通・四艦隊戸・北東方面艦隊

機密第二〇二一〇三番電

通報 大海参一部 軍務局 航本總務部

聯合艦隊電令作第五二七號

第一挺進航空部隊指揮官ハ晴空一機ヲ以テ本月明ノ間好機ニ投ジP
T及RR向ク緊急軍需品ノ挺進輸送(各一往復)ヲ實施スベシ
南東方面部隊指揮官及内南洋部隊指揮官ハ夫々RR及PTニ於ケル
右輸送機ノ發着ニ關シ區處スベシ。

通一一二二三 呂一Bケ四 (B) GFR 山下(阿波)

20. 2. 21

人

二二二 受信 〇〇二二三 譯了 〇一五〇 電〇九七九一 諜 通

緊急

海 南 警



三情報着信艦所・海南部隊

機密 第二〇二一五八番電

發 參謀長

- 一 二一〇八哨戒機ヨリ蒙自經由昆明宛送話驅逐艦二隻巡洋艦二隻北緯二〇度〇〇分 東經一〇九度五分 (海口西方一三〇浬) 針路八〇度
- 二 同ツク二一〇〇艦種不詳七隻
- 北緯二一度六分 東經一〇八度六分
- 針路一一〇度

通一一二五五 於一四 (四〇四五 KC) 上海 岑 (小野田)

20. 2. 21

ト

作戰緊急

二二〇〇

受信二二三二五
開始二二三二五〇

譯了二二二五二

電〇九七六三

作概〇



● 第二十七航戦

● 木更津航空基地

機密第二〇二二二二二番電

發 參 謀

明日攻撃ヲ決行セシメラル

通一一一七九

於十四(三六三〇K)

木空基地

望月(雨谷)

20. 2. 21

人 欠

二二一

受信 〇〇五三〇九

譯了 〇六四〇

電 〇九八八九

作

概

緊急

カムラン航空基地



海上護衛總部・一護衛艦隊
二〇六、キノ各航空基地・九〇一航空隊
南 航 作 戰 部 隊

機密第二〇二三五八番電 三分ノ二

大破炎上（搭乗員城兼二飛曹及淺野一飛曹重傷偵察野ノ下上飛曹情
況不明調査ノ上後報）爾後一二二〇迄三機ヲ以テ攻撃（六番五二五
番一）セルモ効果不明。

（電信課註 本電三分ノ一三號配布シ

通一一三〇〇 天一Bケ四（六二三五）十通

西村（齋ひ）



至 急

二 二二
受信 〇〇四三八
譯始 〇八〇〇〇

譯了 〇八三五

電 〇九九四五

作 概

高

警



東京通信隊

高警第一警報着信體所・聯合艦隊口

臺灣航空隊

一航空艦隊口・南東方面艦隊口・南西方面艦隊口
海護總各口・二遣支艦隊口・海南警備府・佐領・沖繩特根

機密第二二〇一二六番電

二分ノ一

二月二十日敵機來襲狀況

(イ) 一一一五ヨリ一五〇三頃迄ノ間戰爆二四四機(爆撃機一三三機戰

闘機一一一機)八群ニ分レ驚變鼻南方及南西方海面ヨリ台灣南部

地區ニ侵入一部ハ台中方面ニ北上各地然爆撃後南方海面ニ脱去セ

リ

(ロ) 戦果被害未詳ナルモ敵ノ攻撃目標不鮮明攻撃不徹底ニシテ重犬ナ

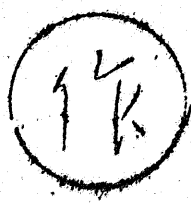
ル損害ナキ見込

電信課註 本電二分ノ二未着

通一一二九四 呂一Bラ十八(四五七二、五KC)高放

羽山(松山)

20. 2. 22



至急

受信〇六一〇 譯了〇八二五 電〇九八七〇 作概
譯始〇八〇五

東 通。聯合艦隊口

海上護衛總部隊各口。南東方面艦隊口。南西方面艦隊口
一航空艦隊口。二遣支艦隊口。海南艦。佐鎮。沖根口
高

機密第二一〇二二六番電 二分ノ二

二月十九日戦果被害判明セルモノ左ノ通

(イ) 戦果追加 撃破P1三八、一機、春航空基地
(ロ) 被害

(一) 海軍側 春基地航空燃料一二〇艦焼失

(二) 海軍側 不詳
(三) 民間側 死亡五二 重傷六〇 家屋全壊一三 半壊二〇 焼

通呂一一三一二 呂一Eラ十八(四〇四五KC)高通 淺沼(吉井)
失電六信 通本機二分若千未詳 害アリ

20. 2. 22



至 二
急 二

長	受	始	信	二	三	四	五	六	七	八	九	十
東	信	始	信	二	三	四	五	六	七	八	九	十
東	信	始	信	二	三	四	五	六	七	八	九	十
東	信	始	信	二	三	四	五	六	七	八	九	十
東	信	始	信	二	三	四	五	六	七	八	九	十
東	信	始	信	二	三	四	五	六	七	八	九	十
東	信	始	信	二	三	四	五	六	七	八	九	十
東	信	始	信	二	三	四	五	六	七	八	九	十
東	信	始	信	二	三	四	五	六	七	八	九	十
東	信	始	信	二	三	四	五	六	七	八	九	十
東	信	始	信	二	三	四	五	六	七	八	九	十
東	信	始	信	二	三	四	五	六	七	八	九	十
東	信	始	信	二	三	四	五	六	七	八	九	十

機密第二一〇七一〇番電

RN方面部隊戦闘概報一四二號（二月二十日）

一、R O O 六〇〇一〇七〇八 B 三四 一機一〇三〇一六二二常時

四U二機乃至四機計十機 R O 竝ニ西方島嶼銃爆撃一四四五一一六

三〇 B 三四 一機偵察〇六〇二〇三五 一機一〇二五 B 三四 一

機南東進〇八二七 P B Y 一機一一二〇中型機一機北西進

二 R P 一三〇五一四三五 B 二五 一機爆撃ノ

三 戦果ナシ 被害戦死二名負傷五名倒壊家屋二棟。

通一一七五〇 呂二 B ラ十一一五一二五 EC 八通 傳崎（新井）

参作
本概

20 2.22



緊
誌

二二二

受信一四〇一
譯始一四三〇

譯了一四四

電一〇〇二九 作

概

共

符



五 艦 隊

海南警口、南號作戰部隊

機密第二一〇八〇〇番電

發 第一〇運航指揮官(一三二海防艦)

昨夜二二〇〇以後一回ニ亘リ敵大型機一機船團ニ來襲投彈(五發)

交戦撃攘被害ナシ。

通一一四六九 於一四(九一四五)高通航 清水(高橋)

20. 2. 22

天
人

作

二二一
受信一五四五
譯始一七一五
譯了二〇〇〇
電一〇一六〇
作概〇

東通
支那方面艦隊
支那方面艦隊
支那方面艦隊

機密第二二一〇一八番電

宛 海軍省電信課

大海幕一機密第三一七號

支那方面増勢部隊特設防空關係ヲ除キ編成標準及同進出要領中ハ頭
港ノ項ヲ香港特根配屬ニ變更セラレ度。

通一五三八 呂一Bヶ四 (一四九三〇) 上陸 風間 (河田)

20. 2.22

↑
人



二二二
受信一四三五
譯始一五一五

譯了一五五〇
電一〇〇三九

作概

20. 2. 22

● 西部方面部隊

● 聯合艦隊中九三六空

● 一〇方面艦隊

機密第一二二〇番電

發 第十方面艦隊長官

通報 南方艦軍

彼南水偵隊強風ガB一二九屢次ノ來襲ニ際シ寡勢ヨク敵ニ痛撃ヲ與ヘ戦
果ヲ發揚セルハ大ニ可ナリ

通 一四七五

天B(一七五九〇)十通

原(山中)

配

二二二

受信一六〇五

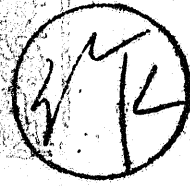
了二六二五

一〇〇六四

作概

〇

緊急



大本營海軍部、聯合艦隊中
根

機密第二二二二四二番電

發 第二南遣艦隊參謀長

南西方面艦隊機密第二〇一七三〇番電關聯

「サンダカン」ニ於テ第六震洋隊ハタラカンハリツクハバン防衛ニ

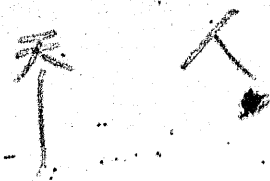
充當致シ度ニ付第二南遣艦隊ニ配屬換ノコトニ取計ハレ度輸送ハ當

際ニテ實施ス

通一四四八一 呂一八三六七五(二十一通)

坂本(久保田)

00. 2. 22



停

二二一 受信一六四〇 譯始一七一五 譯了一七二五 〇〇八七 航作本〇

三航空艦隊尸。鹿屋、大分各航空基地
横須賀 豊 隆

機密第二一一四四〇番電

發 父島根據地隊司令官

通報 横領參謀長

一 本二十一日零戰來着時誤テ味方撃セリ味方識別上上空到着前早
ニ脚出ス如ク指導相成度
三 洲埼飛行場發着可能ナルモ特ニ夜間着陸ハ困難ナルモノト認ム。

通一一五四七 才一四(一〇二〇〇KG) 父通

小野寺(塩田)

20. 2. 22

人

二二三 受信 〇〇二〇三〇〇 譯了 〇二三七 電一〇三〇〇 參作 本概

南東方面部隊戦闘概報着信艦所

機密第二一四四五番電

R X 方面部隊戦闘概報第四三〇號 (二月十九日二十日)

一十九日 R X P 〇八〇〇 及一二〇〇 F 四 U 各二機偵察二十日 R X P

〇七四〇 B I 二五、八機 F 四 U 二機海岸陸軍地帯爆撃 Q B U 一六

四五 F 四 U 二機偵察 R X E 一七〇〇 F 四 U 二機銃撃

戦果被害ナシ

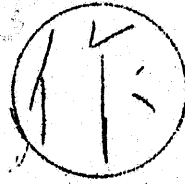
三魚雷艇ノ行動ヲ見ズ。

通一一七八九 呂二 B ラ一 (五一二五 EC) 四通 黒田 (小澤)

20. 2. 22

命
示

二二二
受信開始 〇一〇五
譯了 〇二一〇
電 一〇二八五
作機本 〇



宇佐航空隊。筑城、七六二各航空基地
機動基地航空部隊作命着信艦所

鹿屋航空基地

機密第二二一五四六番電

一 K F G B 信電令作第五四號

一 第三警戒配備トナセ

二 明二十二日 〇五三〇 以後第二警戒配備トナセ。

通一一七六六 呂一ケ四 (三七八二、五K) 五G放 霧生 (岩崎)

20. 2. 22

天

人

至 急

受信一九三四
譯始二〇三七

譯了二一一五 電一〇一八八

航作 概〇



龍華航空基地

第一護衛艦隊高雄司令部

海上護衛總口・支那方面艦隊口・第一護衛艦隊口・九〇一空

機密第二一一五四九番電

貴機密第一八〇九四五番電返

一、龍華基地

(イ) 利用可能通信施設 (三月末耐彈施設完成ノ豫定) 短移動電信機三

組三式空五號二組特受信機五組

(ロ) 收容可能人員三〇〇

二、戊基地

(イ) 通信施設 短波送信機四長波送信機二組 短移動電信機三組 特受信機

一〇組 (外ニ非耐彈十八組) 外ニ特受信機三〇組 現在空輸用トシ

テ右ノ内ニ波使用中

通 (ロ) 一收容可能人員四〇名 (七四六五KC) 上陸 淺沼 (森 田)

20. 2. 22

人

二二二
受信開始
〇一八四五〇
譯了〇二三三〇
電一〇二九一
作機

作₂

● ?

● 共 符

機密第二二一六〇〇番電

UNB 戰報概報 (二月二十一日)

〇九三五一一〇一〇B I 二四 三機 P I 三八 八機 P S A 方面ヨリ

P T 來襲 P I 三八 八春島第一基地銃撃戰果ナシ被害修理中零戦一機

炎上。

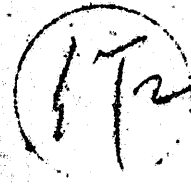
通一一七六三 呂一Bケ四 (八九九五) 四通放

石毛 (庭 田)

20. 2. 22



二二二 受信一八三六 譯了一八四〇 電一〇一一 作 概



父根戰概着信艦所

父 根

機密第二一六一五番電

20. 2. 22

戰團概報 (二月二十一日)

二十日一八二七ヨリ二十一日〇四一六迄敵大型單機六次ニ亙リ來襲

中央部山中及東海岸海面ニロケット爆彈十數發砲發射ス

三 戰果被奪ナシ。

通一五六三 P-Bケ四一〇二〇〇 (父通 山内(鈴 三)